



分散登校の一コマです

SAKURA

No.17

はまぐち

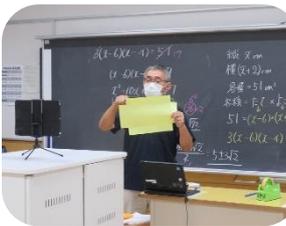
自分で学ぶ・オンラインで学ぶ

緊急事態宣言延長 9月30日(木)まで



12日までとされていた「緊急事態宣言」が延長されました。県の新規感染者数が連日100人を超える日が続いていたので、「やはり」と思った人も多くいると思います。この数日は100人を下回っているのですが、状況が落ち着いてきたのでは？と思ってしまいそうになりますが、決してそうではありません。

県内の病院の病床使用率はまだまだ高く、昨日の時点でも47%を超えています。一人一人が「自分の健康を守ることが、大切な人の健康を守るにつながる」ということをもう一度考えて行動する必要があります。油断はできない状況です。ここが我慢のしどころです。



「オンライン授業」がさらに続きます！

- みんなの誠実さと先生たちの情熱で、オンライン授業が軌道に乗り、学びは止まらずに前に進んでいます。臨時休校期間が延長になり、現在のところ、9月30日まではこのスタイルを続ける予定です。午前中4限授業、午後は課題学習か授業1限という日程表もこのまま進めていきます。
- iPadの画面を見つめることで、目が疲れたり、肩がこったりする人もいるかもしれません。保健だよりでも紹介してもらいましたが、画面から30cm以上目を離すことや、休憩時間に目を休めたり、ストレッチ運動をしたりすることを実行してほしいと思います。



教育長さんからのメッセージ



オンライン授業が始まって3日目に、伊勢市の北村教育長さんが3年生理科のオンライン授業に短時間参加されました。

みんなには分からないようにしていただきましたが、後でメッセージをくださいました。「先生の授業は、そこに生徒がいるかのように錯覚するほど自然な発問、説明でした。生徒の発言もごく自然で授業がそこで行われているのと同じ効果が得られるものと安心しました。」「生徒が真面目に取り組む様子から、普段の授業が想像できました。褒めてあげてください。」と。3年生の誠実な学びの様子、先生たちの努力を見てくださっていました。

とても嬉しいメッセージでした。



「緊急事態宣言」延長発出中！ 9月13日(月)～9月30日(木)

分散登校の場面いろいろ 9月13日(月)

みんなが登校した1日。
校舎全体に活気があふれ、
先生たちも元気をもらいま
した♪



先生たちの思い♥

- オンライン授業が始まってから今日で10日目です。入室・退室もスムーズで、みんなの表情もリラックスしてきたのが分かります。
- そんなみんなの学びを進めるために、先生たちはより分かりやすい授業づくりをしようと工夫しています。しっかりと考えさせたい問題を早くからホワイトボードに書いて準備をしてくれている数学の先生、観察や実験ができないので動画を準備する理科の先生。「手元を映すのにいい方法はあるかなあ。」書写の準備をする国語の先生。楽しく学べるようにゲームを取り入れる英語の先生…「ありがたいなあ。」「すごいなあ。」と思いながら、話を聞いたり参観したりしています。



科学創作展へ出品!

夏休み中の自主的な取組として、1, 2年生の自由研究がたくさん提出されました。日常生活の疑問や不思議を解決しようと取り組んだユニークな作品ばかりでした。その中から、伊勢宮川中学校の代表作品として、6点が選ばれ、伊勢市の審査に出品されることになりました。

- ★「揚力」
1年 中井 咲希
- ★「なぜヨーグルトがつくふたつかないふたがあるのか?」
1年 西山 心晴
- ★「野菜の果実の色の不思議」
1年 堀本 瑠菜
- ★「My No.1 ラップ」
2年 小林 咲良
- ★「打倒ウイルス! 飛沫を防げるマスクを調べてみた」
2年 若杉 綾音
- ★「野菜スープを作しましょう」
2年 村城 登子



【お願い】保護者の皆様へ



- ◆緊急事態宣言の延長に伴い、9月30日までオンライン授業を続けることになりました。これまでと変わらず、お子様の健康と安全を守ることについてご協力をいただきますようお願いいたします。
- ◆運動会・合唱コンクール等、学校行事の日程変更について、まだ未確定のものがいくつかあります。決定次第、随時お知らせいたします。今後とも学校運営にご理解とご協力をいただきますよう よろしくお願いいたします。